

「点検項目と観点及び指標の関係」

整備計画の目次		主な事業	点検項目	観 点	指 標	点検 頻度	分 類	H23報告書 記載ページ	
4.1. 人と川とのつながり	4.1.2. 日常からの川と人のつながりの構築	(1)人と川をつなぐ	日常からの川と人のつながりの構築	「住民参加推進プログラム」の策定状況	住民参加推進プログラムの検討内容	A	②	P10	
				住民・住民団体(NPO等)との連携状況	河川愛護活動等の実施内容・回数	A	②	P10	
				河川レンジャー制度の構築	河川レンジャーの進捗状況	A	②	P11	
				河川レンジャー選任システム・在籍人数	河川レンジャーと住民・住民団体との交流内容・回数	A	②	P14	
				学校教育において川に対する関心を高める工夫の実施	子供達の関わりを促進する取組の実施状況	A	②	P15	
				様々な手段による河川に関する情報の発信	情報公開の状況	情報公開の内容・件数	A	—	P16
					情報発信方法の検証	HP、携帯サイトの内容・利用件数	A	—	P16
					情報公開発信に関する職員の意識向上	HP、携帯サイトにおける新着情報の内容・アップ数	A	—	P16
					意見聴取手法の開発に向けた取り組み	研修等の内容・開催数	A	—	P17
					小径(散策路)、「歴史文化の薫る散歩道(仮称)」の整備状況	住民、住民団体との交流内容・回数	A	①	P17
	小径(散策路)の整備内容・延長【重複】	小径(散策路)の整備内容・延長【重複】	A		①	P18			
	4.1.3. 洪水・災害時の人と川とのつながりの構築	(2)川とまち・地域をつなぐ	洪水・災害時の人と川とのつながりの構築	小径(散策路)、「歴史文化の薫る散歩道(仮称)」の整備	憩い、安らげる河川を目指した河川事業の実施状況	バリアフリー化の内容・実施箇所数【重複】	A	①	P18
				ベンチ、木陰、スロープ及び清潔な水洗トイレ等の整備	三川合流部の整備状況	河川を安心して利用できる整備内容・箇所数【重複】	A	①	P18
				三川合流部の交流拠点整備	良好な水辺まちづくりに資する河川事業の実施状況	三川合流部交流拠点の整備内容【重複】	A	①	P19
高規格堤防整備にあわせた水辺の良好な都市空間の形成				高規格堤防の整備内容・延長【重複】	A	④	P19		
4.1.4. 上下流の連携の構築	(2)良好な生物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生	上下流の連携の構築	まるごとまちごとハザードマップの推進	破堤氾濫に備えた被害の軽減対策、避難体制の整備状況	まるごとまちごとハザードマップ、浸水実績及び想定表示看板設置内容・設置数【重複】	A	①	P22	
			多様な媒体を活用した河川情報や避難勧告・指示をわかりやすく確実に提供するためのシステム整備	関係機関との連携状況	自治体、水防団、マスメディア等との情報共有化のための情報伝達体制の基盤整備内容・団体数【重複】	A	①	P22	
4.2. 河川環境	4.2.2. 多様な生態系を有する淀川水系の再生と次世代への継承	(2)良好な生物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生	琵琶湖・淀川水系の生態系の固有性および多様性の価値に関する保全状況	協議会等の設置による関係機関との連携	関係機関との連携状況	協議会等の設置状況【重複】	A	①	P23
				水源地域ビジョンの推進	水源地域ビジョンの推進状況	水源地域ビジョン策定とその後の活動内容・回数【重複】	A	①	P25
				上流域の水源地域と下流域の交流の促進	上下流交流を促進するための活動状況	交流(水源地ネットワーク)実施内容・回数	A	①	P26
				ワンド増進計画	ワンド・たまりの保全・再生	ワンドやたまりの保全・再生内容・整備箇所数	A	①	P87
				ナカセコカワニナの生息・生育・繁殖環境として望ましい河川環境の再生	琵琶湖・淀川水系の歴史・文化多様性の価値の保全状況	琵琶湖・淀川水系の歴史・文化多様性の価値の保全状況	A	①	P81
				オオサンショウウオの生息・生育・繁殖環境として望ましい河川環境の再生	外来種対策の実施状況	外来種の現状把握と対策必要箇所の選定内容	A	①	P77
				アユモドキの生息調査、生息環境として望ましい河川環境の再生	生態系・生物群集多様性の維持・回復に向けた取組状況	駆除対策・予防的措置の実施内容・駆除数量	A	①	P79
				関係機関と連携した河川環境の保全・再生の実施	外来種問題の啓発内容・啓発活動参加者数	外来種問題の啓発内容・啓発活動参加者数	A	①	P80
	4.2.3. 河川の連続性の確保	(2)在来種を脅かす対策の推進	河川の連続性の確保	琵琶湖・淀川水系の再生と次世代への継承	琵琶湖・内湖・流入河川間の連続性の確保状況	琵琶湖・内湖・流入河川間の連続性の確保と修復内容・箇所数	A	①	P93
				関係機関と連携した河川環境の保全・再生の実施	河川景観を損ねている不法工作物の計画的な是正やゴミの不法投棄の防止内容【重複】	河川景観を損ねている不法工作物の計画的な是正やゴミの不法投棄の防止内容【重複】	A	①	P82
				侵略的外来種の実態調査	ダム貯水池の斜面裸地対策、ダム周辺における構造物等の景観対策の実施状況	ダム貯水池の斜面裸地対策、ダム周辺における構造物等の景観対策の実施内容・対策箇所数	A	①	P81
				関係機関や住民・住民団体(NPO等)と連携した駆除等の対策促進	河川景観を損ねている不法工作物の計画的な是正	河川景観を損ねている不法工作物の計画的な是正	A	①	P82
				外来種問題の啓発活動の実施	河川景観を損ねている不法工作物の計画的な是正やゴミの不法投棄の防止対策の実施状況	河川景観を損ねている不法工作物の計画的な是正やゴミの不法投棄の防止内容【重複】	A	①	P82
				瀬田川の周辺環境と調和する水辺河川施設の改善	琵琶湖周辺の水田等の陸域と水域との連続性の確保	琵琶湖周辺の水田等の陸域と水域との連続性の確保	A	①	P81
4.2.3. 河川の連続性の確保	(3)良好な景観の保全・創出	河川の連続性の確保	河川景観を損ねている不法工作物の計画的な是正	河川景観を損ねている不法工作物の計画的な是正	河川景観を損ねている不法工作物の計画的な是正	A	①	P82	
			ゴミの不法投棄の防止対策の実施	河川景観を損ねている不法工作物の計画的な是正やゴミの不法投棄の防止対策の実施状況	河川景観を損ねている不法工作物の計画的な是正やゴミの不法投棄の防止内容【重複】	A	①	P82	
4.2.3. 河川の連続性の確保	(3)水辺と陸域との連続性の確保と修復	河川の連続性の確保	ダム貯水池の斜面裸地対策の実施	ダム貯水池の斜面裸地対策、ダム周辺における構造物等の景観対策の実施状況	ダム貯水池の斜面裸地対策、ダム周辺における構造物等の景観対策の実施内容・対策箇所数	A	①	P81	
			ダム周辺における構造物等の景観対策の実施	河川景観を損ねている不法工作物の計画的な是正	河川景観を損ねている不法工作物の計画的な是正	A	①	P82	
			ワンド増進計画	河川景観を損ねている不法工作物の計画的な是正	河川景観を損ねている不法工作物の計画的な是正	A	①	P82	
4.2.3. 河川の連続性の確保	(3)水辺と陸域との連続性の確保と修復	河川の連続性の確保	ワンド・たまりの保全・再生	河岸-陸域の連続性の確保状況	ワンドやたまりの保全・再生内容・整備箇所数	A	①	P87	
			干潟・ヨシ原の保全・再生	内湾-汽水域-河川の連続性の確保状況	干潟・ヨシ原の保全・再生内容・面積	A	①	P87	
			干潟・ヨシ原の保全・再生	横断構造物(貯水ダム・砂防ダム・井堰など)による遮断対策の実施状況	既設の堰・落差工の改良内容(淀川大堰)	A	①	P88	
4.2.3. 河川の連続性の確保	(3)水辺と陸域との連続性の確保と修復	河川の連続性の確保	既設の堰・落差工の改良	既設の堰・落差工の改良内容・魚道設置数	既設の堰・落差工の改良内容・魚道設置数	A	①	P89	
			既設ダムの改良	琵琶湖-内湖・流入河川間の連続性の確保状況	琵琶湖-内湖・流入河川間の連続性の確保と修復内容・箇所数	A	①	P93	
			琵琶湖周辺の水田等の陸域と水域との連続性の確保	琵琶湖-内湖・流入河川間の連続性の確保状況	琵琶湖-内湖・流入河川間の連続性の確保と修復内容・箇所数	A	①	P93	

「点検項目と観点及び指標の関係」

整備計画の目次		主な事業	点検項目	観 点	指 標	点検 頻度	分 類	H23報告書 記載ページ			
4.2. 河川環境	4.2.4. 川本来のダイナミズム の再生	(1)水位変動リズムの回復 淀川大堰による水位操作の改善 瀬田川洗堰による水位操作の改善 琵琶湖における水位低下緩和方策の検討 既設ダムにおける弾力的運用等の検討	川本来のダイナミズムの再生	流況・位況(流量・水位の変動様式)の改善状況	淀川大堰による水位操作の改善内容	A	①	P96			
					瀬田川洗堰による水位操作の改善内容	A	①	P96			
					琵琶湖における水位低下緩和方策の検討内容	A	①	P99			
					既設ダムにおける弾力的運用等の検討内容・魚類確認数	A	①	P100			
	4.2.5. 流域の視点に立った 水循環・物質循環系の 構築	(2)河川環境の保全・ 再生のための流量の	流水の正常な機能を維持するため必要な流量の確保	流域の視点に立った水循環・ 物質循環系の構築	流況・位況(流量・水位の変動様式)の改善状況	流水の正常な機能を維持するため必要な流量の確保内容・ 正常流量確保日数	A	①	P99		
						水質総量規制の制度や対策の計画立案状況	水質総量規制の実施体制の検討内容	A	①	P106	
		(1)流域対策と連携した 水質の保全	水質管理体制の強化 水物質循環に係る調査の実施 南湖の再生プロジェクトの推進 流域全体での物質循環を含めた水質汚濁メカニズムの解明に関する調査研究 琵琶湖の水質保全対策 河川の水質保全対策 ダム貯水池の水質保全対策		流域視点による水質対策の実現状況	南湖の再生プロジェクト取組内容 新たな水質浄化の取り組み状況、流域全体での物質循環を含めた水質汚濁メカニズムの解明に関する調査研究内容	A	①	P111		
					水質負荷と環境影響についての流域的な現状把握状況	琵琶湖の水質保全対策の取り組み内容・効果 河川の水質保全対策の取り組み内容	A	①	P108		
					流域の土砂生産・移動・堆積の実態把握状況	ダム貯水池の水質保全対策の取り組み内容・対策実施数	河川の水質保全対策の取り組み内容	A	①	P109	
						河床変動等の土砂動態のモニタリング、総合土砂管理方策の検討内容(既設ダム)	ダム貯水池の水質保全対策の取り組み内容・対策実施数	A	①	P110	
						河床変動等の土砂動態のモニタリング、総合土砂管理方策の検討内容	河床変動等の土砂動態のモニタリング、総合土砂管理方策の検討内容	A	④	P112	
						土砂を下流へ流すことができる砂防えん堤の設置数(砂防施設)	土砂を下流へ流すことができる砂防えん堤の設置内容・設置数	A	④	P112	
		4.2.6. 流域管理に向けた継続的 な施策展開	(1)モニタリングの実施・公表 (2)生物の生息・生育・繁殖環境に配慮した工事の施工 (3)関係機関との連携による河川環境や景観の保全・再生 (4)河川管理者以外の者が管理する施設に対する働きかけ (5)河川環境の保全と再生のための人材育成 (6)流域管理に向けた環境情報に関する調査研究の推進		事業実施前後の河川環境のモニタリングの実施 生物の生息・生育・繁殖環境に配慮した工事の施工 関係機関との連携による河川環境や景観の保全・再生 河川管理者以外の者が管理する施設に対する河川環境改善の働きかけ 河川環境の保全と再生のための人材育成 流域管理に向けた環境情報に関する調査研究の推進	流域管理に向けた継続的な施策展開	モニタリングの実施状況	河川環境のモニタリングの実施内容	A	①	P116
							生物の生息・生育・繁殖環境に配慮した工事の施工状況	生物の生息・生育・繁殖環境に配慮した工事の施工の実施内容・箇所数	A	①	P118
							関係機関との連携による河川環境や景観の保全・再生の実施状況	関係機関との連携による河川環境や景観の保全・再生の実施内容	A	①	P119
							河川管理者以外の者が管理する施設に対する働きかけ状況	河川管理者以外の者が管理する施設に対する働きかけの実施内容・河川保全利用委員会開催数	A	①	P119
							河川環境の保全と再生のための人材育成状況	河川環境の保全と再生のための人材育成の実施内容・回数	A	—	P120
							流域管理に向けた環境情報に関する調査研究の実施状況	流域管理に向けた環境情報に関する調査研究の推進の実施内容	A	—	P120

「点検項目と観点及び指標の関係」

整備計画の目次		主な事業	点検項目	観 点	指 標	点検 頻度	分 類	H23報告書 記載ページ				
4.3. 治水・防 災	4.3.2. 淀川水系における治 水・防災対策	(1)危機管理体制の構 築	危機管理体制の構築	破堤氾濫に備えての被害の軽減対策、避難体制の整備状況	災害体験者からの災害状況の聞き取り及びその情報発信内容	A	③	P124				
					自治体、水防団、マスメディア等との情報共有化のための情報伝達体制の基盤整備内容・団体数【重複】	A	①	P124				
					ハザードマップ作成内容・作成済み市町村数	A	①	P124				
					まるとまちごとハザードマップの推進 浸水実績及び想定表示看板設置 設置内容・設置数【重複】	A	①	P125				
					災害時要援護者に配慮した避難勧告・指示の発令基準の明確化及び周知体制整備 地下空間の利用者及び管理者への情報伝達体制整備	A	①	P125				
					地下空間の利用者及び管理者への情報伝達体制整備内容	A	①	P126				
					水防団の高齢化に対する支援	A	—	P126				
					防災ステーション、水防拠点整備	A	—	P127				
					公共施設の耐水化の促進	A	③	P127				
					災害対応プログラムの作成	A	①	P127				
					水害に強い地域づくり協議会 実施内容・開催回数【重複】	A	①	P127				
					流域における保水・貯留機能確保	A	①	P128				
					河川に集中させてきた洪水エネルギーの抑制/分散対策の実施状況	流域における保水・貯留機能確保の内容・貯留量	A	①	P128			
		洪水氾濫時被害軽減のための土地利用規制・誘導施策の内容	A	①		P129						
		(2)堤防強化の実施	堤防強化	堤防強化の実施	堤防の強化対策の実施状況	河川整備計画と都市計画との調整の内容	A	①	P129			
						HWL以下、浸透、浸食対策実施内容・延長	A	①	P131			
						堤防天端以下、浸食対策実施内容・延長	A	①	P131			
						堤防天端舗装実施内容・延長	A	①	P131			
						側帯整備実施内容・延長	A	—	P132			
	実績降雨、計画規模降雨における上下流水位の変化内容					B	①	P136				
	(3)川の中で洪水を安全に流下させるための対策					淀川本川：阪神電鉄なんば線橋梁改築、洪水調節施設(川上ダム、天ヶ瀬ダム再開発、大戸川ダム※)整備 ※大戸川ダムは実施時期を検討 宇治川：塔の島地区河道改修、洪水調節施設(天ヶ瀬ダム再開発)整備 桂川：大下津地区引堤、河道掘削、嵐山整備 木津川：上遊水地整備、洪水調節施設(川上ダム)整備、河道掘削、築堤、引堤 瀬田川：河道掘削 神崎川、猪名川：築堤、護岸整備、河道掘削	川の中で洪水を安全に流下させるための対策	上下流バランスの状況 河道流下能力の増大、洪水調節の効果的な実施による洪水位の低減状況	実績降雨、計画規模降雨における越水及びHWL超過内容・超過延長	B	①	P136
		新設ダムの効果内容・洪水位低下量	A	①	P136							
		(4)高規格堤防(スーパー堤防)の整備	高規格堤防整備	高規格堤防(スーパー堤防)の整備	ハードによる超過洪水対策の実施状況				高規格堤防の整備内容・延長【重複】	A	④	P138
									(5)土砂対策	土砂移動抑制策(砂防堰堤、山腹工)の整備(瀬田川・木津川) 土砂動態モニタリングの実施	土砂対策	土砂移動の制御の実施状況 流域の土砂生産・移動・堆積の実態把握状況
		河床変動等の土砂動態モニタリング、総合土砂管理方策の検討内容(既設ダム)【重複】	A	①	P140							
	(6)既設ダム等の運用	既設ダム等の再編、運用の変更、放流設備の増強等による治水・利水機能向上検討 陸閘が設置されている橋梁の改築(阪神電鉄なんば線橋梁改築事業) 陸閘閉鎖時間の短縮化	既設ダム等の運用	河道流下能力の増大、洪水調節の効果的な実施による洪水位の低減状況	既存ダムの効果内容・洪水位低下量	B	①	P143				
					4.3.3. 高潮対策	高潮対策	高潮被害軽減策の実施状況	橋梁の嵩上げ内容・箇所数	A	①	P145	
陸閘操作の改善内容・箇所数【重複】	A	①	P145									
4.3.4. 地震・津波対策	(1)地震対策	河川管理施設の耐震対策 緊急用河川敷道路の整備	地震・津波対策	地震対策事業の実施状況	河川管理施設の耐震対策実施内容・箇所数	A	①	P148				
					緊急用河川敷道路の整備内容・延長	A	①	P148				
	(2)津波対策	津波ハザードマップ作成支援 津波情報提供設備の設置 陸閘閉鎖時間の短縮化	津波対策事業の実施状況	津波ハザードマップ作成支援内容・作成市町村数	A	①	P149					
				津波情報提供設備の設置内容・設置数 陸閘操作の改善内容・箇所数【重複】	A	①	P149					

「点検項目と観点及び指標の関係」

整備計画の目次		主な事業	点検項目	観 点	指 標	点検 頻度	分 類	H23報告書 記載ページ	
4.4.利水	4.4.2. 環境に配慮した効率的な水利用の促進	(1)水需要の精査と水利権の見直し	水需要の精査確認に基づく水利権許可慣行水利権の許可水利権化の推進	環境に配慮した効率的な水利用の促進	水利権の見直し、転用の実施状況	見直しと転用のためのルール作り内容・件数	A	③	P157
					慣行水利権の許可水利権化の実施状況	慣行水利権の許可水利権化の内容・件数	A	③	P157
		(2)水需要の抑制	平常時からの効率的な水利用に向けた利水者会議の設置		水需要抑制の実施状況	濁水対策会議の機能拡大、会議構成員拡大及び常設化(利水者会議)の実現に向けた内容・ヒアリング回数 住民・事業所等に対する啓発内容・回数	A	③	P157
		(3)既存水資源開発施設の環境に配慮した効率的運用	既存水源開発施設の再編と運用の見直し		既存水源開発施設の再編と運用の見直し実施状況	見直しによって効果をあげうる事案の調査検討内容	A	①	P158
		(4)水利権が見直された場合の既存水源の							
	(5)安定した水利用ができていない地域の対	新たな水資源開発施設の整備(川上ダム、天ヶ瀬ダム再開発)	安定した水利用が出来ていない地域の対策状況	新規水源の確保内容	A	①	P158		
4.4.3. 濁水への備えの強化	(1)濁水調整の円滑化	濁水調整の円滑化	濁水への備えの強化	水需要抑制の実施状況	濁水対策会議の機能拡大、会議構成員拡大及び常設化(利水者会議)の実現に向けた内容・ヒアリング回数	A	③	P160	
	(2)濁水対策容量の確保	濁水対策容量の確保		濁水対策容量の必要性と確保手法の検討状況	濁水対策容量を確保することによる想定被害減少の検討内容	A	①	P160	
4.5.利用	4.5.2. 川らしい利用の促進	(1)舟運	舟運復活に向けた航路確保、水制工、淀川大堰閘門の整備	川らしい利用の促進	水域の秩序ある淀川利用に向けての誘導または規制の取組状況(水面利用)	舟運の取り組み内容・水制工整備数	A	①	P163
		(2)水面利用の促進	水面利用の促進		秩序ある河川利用に向けての取組内容・誘導、規制数【重複】	A	①	P163	
		(3)水面利用の適正化	水面利用の適正化		川の安全利用施策の実施状況	水難事故防止に向けた取り組み内容・実施数	A	①	P164
		(4)安全利用のための対策	川の安全利用のための対策		「川に活かされた利用」の実施状況	環境学習などの実施内容・回数	A	①	P166
		(5)環境学習の推進	環境学習の推進		陸域・水陸移行帯の秩序ある淀川利用に向けての誘導または規制の取組状況(川らしい河川敷利用)	河川保全利用委員会の取り組み内容・回数	A	①	P164
		(6)川らしい河川敷の利用	川らしい河川敷の利用		違法行為の是正内容・不法耕作面積【重複】	A	①	P165	
		(7)違法行為の是正	違法行為の是正		パリアフリー化の内容・実施箇所数【重複】	A	①	P169	
	4.5.3. 憩い、安らげる河川の整備	(1)憩い、安らげる河川の整備	ベンチ、木陰、スロープ及び清潔な水洗トイレ等の整備	憩い、安らげる河川の整備	憩い、安らげる河川の整備状況	水辺の整備内容	A	①	P169
		(2)水辺の整備	河川利用施設のバリアフリー化			小径(散策路)の整備内容・延長【重複】	A	①	P169
		(4)小径(散策路)、「歴史文化の薫る散策道(仮称)」の整備	小径(散策路)、「歴史文化の薫る散策道(仮称)」の整備			迷惑行為の是正内容・対策箇所数 ホームレス対応内容・確認数	A	①	P170
	4.5.4. まちづくり・地域づくりとの連携	(5)迷惑行為の是正	迷惑行為の是正	まちづくり・地域づくりとの連携	まちづくりや地域連携の取り組み状況	ホームレス対応内容・確認数	A	①	P170
		(6)ホームレスへの対応	ホームレス対応			三川合流部の拠点の整備内容【重複】 歴史文化と調和した河川整備内容	A	①	P173
		(1)三川合流部の整備	三川合流部の交流拠点整備			水辺を活かしたまちづくりの取り組み内容	A	①	P174
(2)まちづくりや地域づくりと連携した河川の整備		歴史文化と調和した河川整備 高規格堤防整備にあわせた水辺の良好な都市空間の形成	水源地域ビジョン策定とその後の活動内容・回数【重複】			A	①	P176	
4.5.5. 水源地域の活性化		水源地域ビジョンの推進 ダム周辺の施設整備 湖面活用促進	水源地域の活性化			水源地域ビジョンの推進状況	湖面活用促進の取り組み内容・活用数	A	①
4.6.維持管理	4.6.2. 河川管理施設	河川管理施設の維持管理 ダム機能の維持	維持管理	維持管理	堤防等の河川管理施設の機能を維持するための適切な維持管理の実施状況	堤防・ダム・護岸の健康診断内容・補修箇所数 ダム機能の維持内容・堆砂量	A	①	P179
	4.6.3. 許可工作物(橋梁・水門等)	許可工作物の点検整備及び対策についての施設管理者への指導			点検、修繕内容・実施数	A	①	P186	
	4.6.4. 河川区域等の管理	河道内樹木の管理			河道内樹木の管理	河道内樹木の伐採内容・伐採面積	A	①	P188
		堆積土砂の除去			堆積土砂の除去	堆積土砂の除去内容・掘削量	A	①	P188
	ゴミの不法投棄の防止対策	ゴミの不法投棄の防止対策	河川区域等の管理状況	ゴミの不法投棄の状況及び処分内容・処理量	A	①	P189		

※点検頻度 凡例
A : 基本的に毎年点検
B : 一定の変化、一定の効果が見られた時に点検

※分類
①環境、生活、景観等に大きな影響を及ぼす事業
②大きく進捗した事業
③滞っている事業
④進め方について変更があった事業